

「第2回 三本柳南町内会 水害時の安全を考える会」の開催 ～水害時への備え・対応について地域の皆様と一緒に考えます～

国土交通省岩手河川国道事務所では、水害から大切な財産や身体を守るためにどういった備えや行動が必要か、地域の皆様と一緒に考える「三本柳南町内会 水害時の安全を考える会」を開催いたします。

第1回水害時の安全を考える会では、三本柳地区で起きる可能性がある水害と、その具体的な危険性について把握することを目的に、地域の方の水害体験談や図上訓練を通じて地域に潜む問題点や危険箇所について意見交換を行いました。

第2回目今回は、前回までに皆様から頂いた貴重なご意見をもとに、水害時にとるべき行動について地域の皆様と検討を行います。

1. 開催日時 平成25年1月17日（木） 18:30～20:30
2. 開催場所 ふれあいランド岩手 第2研修室
3. 実施内容 (1) 水害リスクに対してとるべき行動の整理
(2) 事業所・学校との協力体制の検討
4. 参加者 三本柳南町内会の皆様 約40名
国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
盛岡市消防防災課
5. 今後の予定
【第3回】日時：平成25年2月18日（月） 18:30～20:30
内容：「三本柳南町内会水害時行動ルール」の策定
※開催場所については、第3回目についてもふれあいランド岩手第2研修室で開催を予定しております。

《発表記者會：岩手県政記者クラブ》

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

〒020-0066 岩手県盛岡市上田四丁目2-2

地域防災調整官 ナカガワ 中川 ヒロキ 博樹(内線206)

調査第一課長 フジムラ 藤村 ナオキ 直樹(内線351)

代表 TEL:019-624-3131

調査第一課直通 TEL:019-624-3166

三本柳南町内会 水害時の安全を考える会

水害から大切な財産や身体を守るために、どういう備えや行動が必要か、水害時への備え・対応を地域の皆様と一緒に検討いたします。

目的

- 地域の水害に対する地域の方の理解の促進
(水害リスクごと(内水・外水)の想定される被害、取るべき行動)
- 水害に対する地域の行動ルールの策定
※行動ルール(防災情報の収集、点呼、財産等被害軽減策、安全確保策)

実施内容

第1回安全を考える会(H24. 12. 17) 実施済

(1) 地域の水害リスクの把握

・水害体験談の共有、想定される水害シナリオの地図上での把握

(2) 水害対策についての正しい知識の普及

・河川整備の考え方や堤防の整備状況など、水害対策の現状に関する説明

(3) 図上訓練を通じた地域の問題点や危険の把握

・水害シナリオに基づいた図上訓練(DIG)を行い、地域の問題点や危険箇所の把握

第1回目の様子



第2回安全を考える会(H25. 1. 17)

(4) 水害リスクに対して取るべき行動の整理

・第1回で把握した地域の問題点や危険箇所を踏まえた、水害時の状況別にとるべき行動を整理
(財産の保護、避難するタイミング、避難する場所、災害時に支援を要する方への支援策)

(5) 事業所・学校との協力体制の検討

・地域の方だけでは対応出来ない問題について、企業や学校との水害時の地域の方への支援方策の協議(自動車の緊急保管先や緊急的な避難場所としての事業所の活用等)

第3回安全を考える会(H25. 2. 18)

(6) 「三本柳南町内会水害時行動ルール」の策定

三本柳南町内会 水害時の安全を考える会 第1回開催報告

第1回 三本柳南町内会 水害時の安全を考える会を実施しました！

こんにちは！国土交通省岩手河川国道事務所より、昨年12月17日(月)に実施した、「第1回三本柳南町内会水害時の安全を考える会」について、ご報告いたします。

三本柳南町内会水害時の安全を考える会 開催趣旨

近年、全国各地で深刻な豪雨災害が発生し、多くの被害が報告されています。東日本大震災でも改めて認識させられたように災害には、上限がなく、洪水も例外ではありません。

三本柳南町内会 水害時の安全を考える会では、もしもの場合に備えるための「水害時行動ルール」の策定を目指し、3回にわたって意見交換を行ってまいります。また、各回の実施結果を、このようなリーフレットで皆様にご報告させていただきますので、ぜひ皆様の水害への備えについて考える機会の一助として頂けると幸いです。

第1回安全を考える会 概要

日時

平成24年12月17日(月)
18:30~20:30

場所

ふれあいランド岩手第2研修室

概要

第1回は、三本柳地区で起きる可能性がある水害と、その具体的な危険性について把握することを目的に開催しました。

地域の方の水害体験談や、三本柳地区周辺の水害対策について共有するとともに、図上訓練を通じて、地域に潜む問題点や危険箇所について意見交換を行いました。

参加者

31名の地域の方にご参加頂きました



第1回プログラム

1.開会

開会挨拶

(三本柳南町内会長 藤澤 善昭様)

2.地域の水害リスクの把握

3.北上川の水害対策

(1)北上川全体の概要

(2)三本柳地区周辺について

(3)防災情報の解説

4.地域の問題点や危険の把握

(1)北上川水害発生シナリオ

(2)図上訓練

(3)図上訓練の結果発表

5.閉会

6.第2回安全を考える会案内

地域の方の水害体験談

三本柳南町内前会長の藤澤武志様、見前ニュータウン自治会の藤澤むつ子様に、地域で起きた水害について貴重な体験談をお話し頂きました。

<これまでに三本柳地区で起きた水害、体験した水害について>

【主なお話】

- 三本柳地区は過去500年の間に大小80回の洪水を繰り返す、洪水常襲地帯となっていました。
- 昭和10年代までは水害も多かったのですが、対策も進み、昭和20年代以降は大きな洪水は起きていません。しかし、未来永劫安心とは言えず、かといって良い対策も見当たらないのが現状です。結局、自己防衛に行きつくのではないのでしょうか。



藤澤 武志様

<平成19年9月に起きた内水はん濫時の様子について>

【主なお話】

- 家の中の物が濡れないよう、2階へ運んでいるうちに、家の中に床上20cm位まで水が入ってきて、ボートに乗って救助してもらいました。
- 浸水した家財道具の処置など、自治会の役員さんや自主防災隊、周りの人達のサポートでとても助かったので、今後も災害時には、自主防災隊を中心に、困っている人を支援してもらいたいと思います。



藤澤 むつ子様

地域に潜む問題点や危険箇所についての意見交換

皆様から頂いたご意見

【全体】

- 国道4号は町内会より高い位置にあるため、国道4号沿いに降った雨が流れこみ、町内会には水が溜まりやすく内水が起こる可能性も大きい。この地域は内水と外水の影響がある など

【明戸自治会】

- 鴨助堰の水路沿い及び鴨助堰と新堰の間が一番低い土地のため、すぐに浸水し浸水深も大きくなる
- 浸水の状況によって、低い土地の道路はすぐに歩けなくなる。平成19年9月の豪雨の際に歩けなくなった道路の1つとして、都南幼稚園の前の道路がある など

【都南ハイツ自治会】

- 団地南側の用水路沿いがすぐに浸水する。また、団地北側は一部の地域の地盤沈下が激しいためすぐに浸水する
- 側溝に溜まった泥やごみを掃除し、排水を良くする必要があるが、人手が足りず難しい状況になっている など

【見前ニュータウン自治会】

- 団地内の道路はすぐ浸水し、集会所も浸水深が大きくなり避難場所に適さない。そのため日頃から、情報収集や隣近所の方との連携、団地内の地形への理解、避難経路といった、防災への意識を高める必要がある など



次回は1/17に開催します！続報をお楽しみに！！

次回は、平成25年 1月17日(木) 18:30~20:30より、ふれあいランド岩手第2研修室で開催致します。皆様から頂いた貴重なご意見をもとに、水害時にとるべき行動の検討を行います。



お問い合わせは以下へどうぞ！！

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所 調査第一課 藤村、大崎
TEL: 019-624-3166 FAX: 019-626-2770
E-mail: iwate-chou1@thr.mlit.go.jp